

環境自主行動計画初年度(2001年度)成果

| 項目 | 目標 |
|---------------------|-------------------------------------|
| 環境調和製品・サービスの提供 | 環境調和製品比率の向上を図る。 |
| | 製品アセスメント、LCA等を積極的に活用して環境性能を向上させる。 |
| | 化学物質の使用量を削減する。 |
| | 省エネルギー、省資源性能の高い製品開発を行う。 |
| | グリーン調達基準を明確にし、グリーン調達範囲の拡大を図る。 |
| 省エネルギーの推進、温室効果ガスの削減 | エネルギー原単位を1%/年以上削減する |
| | CO ₂ 排出原単位を1%/年以上削減する。 |
| | CO ₂ 総排出量を1990年度以下に抑える。 |
| ゼロ・エミッション化 | 埋立廃棄物のゼロ・エミッション化を推進する。 |
| | 廃棄物の発生を抑制し、排出量を削減する。(2000年度比10%以上) |
| 化学物質管理 | 化学物質の適正管理の徹底と維持向上を図る。 |
| | 特定した化学物質等の排出・移動量を2000年度比30%以上削減する |
| PCB関連 | PCB含有機器の使用中止と適正保管を徹底する。 |
| | PCB廃棄物の無害化処理を完了する。(2010年度まで) |
| 地域環境・作業環境保全 | 公害事故の未然防止に努め、発生事故ゼロを目標とする。 |
| | 粉じん・有機溶剤等有害物質の管理の徹底及び作業環境の改善を推進する。 |
| 環境マネジメントシステム | ISO14001等の環境マネジメントシステムの拡充、維持向上に努める。 |
| 情報開示 | 環境報告書等による開示範囲の拡大と充実に努める。 |
| | 地域社会等、利害関係者との良好なコミュニケーションに努める。 |
| 教育・啓発 | 従業員をはじめ関係者の環境意識向上のため、環境関連教育・啓発に努める。 |

| 2001年度の主な成果 | | 評価 |
|-------------|---|----|
| ●●●●▶ | 2005年度までの行動計画の設定 | |
| ●●●●▶ | 各事業(本)部ごとに実施 | |
| ●●●●▶ | 屋根材の石綿使用を全廃 | |
| ●●●●▶ | 各事業(本)部ごとに実施 | |
| ●●●●▶ | グリーン調達ガイドラインの制定 | |
| ●●●●▶ | 1998年度比6.3%増加、前年度比5.9%増加 | |
| ●●●●▶ | 1998年度比6.3%増加、前年度比7.7%増加 | |
| ●●●●▶ | 11%削減(関連会社含む) | |
| ●●●●▶ | 9事業所で達成 | |
| ●●●●▶ | 22%削減 | |
| ●●●●▶ | PRTR対象28事業所(関連会社6事業所含む)の届出完了、社内化学物質管理要綱に基づく適正管理の徹底 | |
| ●●●●▶ | トリクロロエチレン54%削減、ジクロロメタン60%削減 | |
| ●●●●▶ | 適正保管の徹底(使用中、保管合計855台) | |
| ●●●●▶ | 社内プロジェクトの設立により推進中 | |
| ●●●●▶ | 重大リスクの特定及び分析・評価システムの導入、公害事故なし | |
| ●●●●▶ | 作業環境第3管理区分職場が増加(2002年度に一部改善済み) 作業環境改善により、第1管理区分職場が42職場増加 | |
| ●●●●▶ | 更新審査を5事業所完了、新規認証取得活動を関連会社2社でキックオフ | |
| ●●●●▶ | 環境報告書の対象組織に関連会社(9社10工場)を追加 | |
| ●●●●▶ | 事業所の環境データを開示 | |
| ●●●●▶ | プログラムに基づく環境関連教育の実施(今年度よりLCA教育追加) | |

評価 : 目標達成 : 目標一部未達